

北の物販大富豪 謁見音声 書き起こし資料

2014年12月24日 謁見収録 No.04



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販大富豪【公式】倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



真田 孔明：

あ、そう言えば●●さん、パーティー出たんですか？

北野会長：

出た出た

真田 孔明：

はい、あれ、出ただけだと何にもならないですよ？別にね、出ただけだと

北野会長：

何かちょっと・・・

真田 孔明：

はい

北野会長：

ミャンマーの

真田 孔明：

はい

北野会長：

売るタイヤを送る件か何かで

真田 孔明：

はい

北野会長：

で

真田 孔明：

はい

北野会長：

何かメール来とったけど

真田 孔明：

はい



北野会長：
もう辞めるんやろ？

真田 孔明：
あ、もう、辞めたんですよ

北野会長：
辞めたの？

真田 孔明：
はい、●●●●●を、パートナーとしては行動するって言ってましたけど、体がボロボロになっ
たって言って

北野会長：
本当？

真田 孔明：
はい、調子悪かったみたいですよね

北野会長：
そんな感じじゃなかったねえ～

真田 孔明：
ちょうどジョホールバルにいらっしゃった時に、でもなんかその、長期で休んでた時ですね

北野会長：
そうそうそうそう

真田 孔明：
はい

北野会長：
その後、いや●●にも来る言っとるんやよ？

真田 孔明：
あ、そうっすか

北野会長（妻）：
今回も、うちに泊まる言ってる



真田 孔明：

う〜ん

北野会長（妻）：

皆さんも

真田 孔明：

笑 ぜひ！

北野会長：

じゃあ、旅行も毎月あるの？

真田 孔明：

あ、●●●●のお時間ある時に、毎月もし・・

北野会長：

ああ

真田 孔明：

ない時はでも大丈夫ですよ、その場合は、はい

北野会長：

いやいや、俺はいいや、ずっと・・いや年中遊んどるから

真田 孔明：

はい

北野会長：

どこでもというか・・

真田 孔明：

うん

北野会長：

こう、年中聞く人が可哀想かなと思ってさ

真田 孔明：

いや〜そんなことないですよ



北野会長：

そう？

真田 孔明：

皆さん、貴重な話を・・・

北野会長：

いやいや、孔明さんにしたって、俺のさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

聞いたら、また、こう脳が壊れるようなのがあったら・・・こう考えとる、思っとる事、考えとる事の逆バージョンみたいな事が多いやん

真田 孔明：

う〜ん、そうすね、全てが最初、そうっすよね

北野会長：

そやる？おおむね働かない、そんなバカな事がねーやろ

真田 孔明：

笑

北野会長：

みたいなところから始まっていくし、商売ってのは、やっぱ、マメにヨイショにプレゼント

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

金は、日掛、月掛、心がけ・・・そういう事、あんたちゃんと言ってるんだけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

あとは、趣味はお仕事、道楽は貯蓄、好きな言葉は？はい



真田 孔明：

好きな言葉は、え〜っと、節約 笑 ちょっと・・・

北野会長：

で、あってますと

真田 孔明：

笑

北野会長：

本当は、その、ね、そのメンバーが来ても

真田 孔明：

はい

北野会長：

今の事だけ実行してくれりゃ

真田 孔明：

はい

北野会長：

うまく行くわいって、本当は

真田 孔明：

はい

北野会長：

本当はうまく行くんやけど、その人間はさ、金に焦るから、ね

真田 孔明：

日本のほとんどの方々は、やっぱ教わる事を好きなんですよ、やっぱり

北野会長：

ああ〜

真田 孔明：

だから何回も同じ事を聞いても、学校と同じように、教わるの大好きなんですよ、だから武道
とかもそうです、同じ事何度も教わるじゃないですか？



北野会長：

ああ、でも身につかないね

真田 孔明：

まあそうなんですけど 笑

北野会長（妻）：

すぐには身につかないよね？

真田 孔明：

はい、でも●●●●の場合は、あの、四柱推命で見ると、もう最初っから降って来る方なんで
笑

北野会長（妻）：

そうなの？

真田 孔明：

勉強しない方なんですよ

北野会長：

そうそう 笑

真田 孔明：

でも降って来るんで

北野会長（妻）：

そうそう

真田 孔明：

でもそれ以外の人達ってのは、勉強しないとダメな方なんですよ

北野会長（妻）：

勉強しない？

真田 孔明：

う～ん

北野会長（妻）：



笑

真田 孔明：

僕はねえ～、仕方がない、もう確率論の・・・

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

あれで、はい、他の人はでも、勉強しないと生きていけないですよ、逆に・・・

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

自分の発想できるか？できないんだよね、そんなもう最初っから生まれながらに

北野会長：

今日もさっきの方が、ね、社長15年前からこう来とるけど

真田 孔明：

笑

北野会長：

英語しゃべれないやろ？

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

ね

真田 孔明：

確かに 笑 15年間・・・

北野会長：

いやいや、よう、15年来とって不自由とかはないですか、言うから

北野会長（妻）：

ないです 笑



真田 孔明：
予約とかどうされてるんですか？いつも？

北野会長（妻）：
予約はちゃんとできるよ、

真田 孔明：
ああ～

北野会長（妻）：
うん、当たり前だけど

真田 孔明：
リザーベーション

北野会長（妻）：
リザーベーション

北野会長：
違う違う、それはだから

真田 孔明：
はい

北野会長：
ね、取りたくなったら、それも朝昼晩来て、飯来て

真田 孔明：
はい

北野会長：
ね、これを続ければええんや

真田 孔明：
ああ～確かに

北野会長：
資本主義社会ってのはそうや



真田 孔明：
はい、確かに

北野会長：
資本主義ってのは、永遠にそうなの、だから

真田 孔明：
はい

北野会長：
奥さん、わかる？資本主義社会の原理やから

北妻；
奥さん、しゃべられるから、あたらないよね

真田 孔明：
あんまりしゃべらない

北野会長（妻）：
まあでも向こうは大丈夫だから

真田 孔明：
でも、海外歴長くなった、2003年からだから11年間

北野会長（妻）：
う〜ん、でもね、すごいよね

真田 孔明：
おもちゃ会社の駐在で来たまま・・・ 笑

北野会長：
俺はだから、言うのはそういう事を言っとるわけや

真田 孔明：
はい

北野会長：
あの、ちっちゃいような事は、まあ捕らわれる必要ないわけ

真田 孔明：



うんうん

北野会長：

ちっちゃい事は流れてけよ、大枠でロットワークだけの話になるかを決めなきゃさ・・・

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

いやだからやっぱ、稼ぐ銭も、もらう銭も、ロットがでかい方が楽

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ほん、女子にしたら楽

真田 孔明：

はい

北野会長：

ワシ等はさ、クレオパトラに頼まれたシーザーじゃなねえか、ね、シーザーは、ね、あれはアフリカ大陸全土取りに行った、ねえ奥さん、僕達は、そんなね、安うはないな、僕達はちょっとちっちゃいね、10億か、100億ほどの、せいぜい銭を取りに行っとるだけやから

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、そういう大掛かりな考え方はないっちゃうこっちゃ

真田 孔明：

うん

北野会長：

我々はそういう悪い考え方本当はないよって事、でも世間から見ると結構悪者やから、悪者がなにからできるかというたら、持たん人が持つと悪者なんよ、昔から金持ちは悪者に見られる

真田 孔明：

う～ん



北野会長：
一般の人はみんな善人にしか見えんやから

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
金持ってる人達ってのは、わしみたいな

真田 孔明：
士農工商の一番下ですよ

北野会長：
そうそうそうそう

真田 孔明：
笑

北野会長：
ここの食事はね

真田 孔明：
はい

北野会長：
俺、腹には優しいと思う

真田 孔明：
う〜ん、うまいですよ、おいしい

北野会長：
この前来たらね

真田 孔明：
はい

北野会長：
まず魚が出て白ワイン、次にスープが出て



真田 孔明：

はい

北野会長：

でさらに肉が、肉と、肉の・・

北野会長（妻）：

フォアグラ

北野会長：

フォアグラ乗っとして、赤ワインみたい、いやなかなかコンビネーションがいいなと思って、
まだ阿保やから、次の日の朝にまた、車乗りつけて、こうアウトサイド、ベルに言うてさ

北野会長（妻）：

朝食ね

北野会長：

単語4つぐらいしか知らんからね

真田 孔明：

笑

北野会長：

ま、それでもこの世界こうして生きとる訳やから

真田 孔明：

海外でも、ビジネスやられてますもんね、だいぶ前から

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

物販

北野会長：

俺ぐらいはもうしゃべれんでも、命がけでいくんやから大丈夫

真田 孔明：

笑 バルセロナも物販やられてるんですか？



北野会長（妻）：
バルセロナはやってない

真田 孔明：
あ、やってないですか

北野会長（妻）：
うん

北野会長：
あれだ、利回り

真田 孔明：
あ、利回り、投資、運用だけ

北野会長：
五分はもらうからな

真田 孔明：
うんうん、五分

北野会長：
五分、三分じゃないよ？

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
五分なんだから、五分の世界知らなきゃダメだ

真田 孔明：
五分の世界

北野会長：
エリザベスは五分の世界

真田 孔明：
エリザベス 笑

北野会長（妻）：



こっちの夜も素敵だよ

真田 孔明：

夜歩いてもよさそうですね、電気あるからね

北野会長（妻）：

そうそう

真田 孔明：

う〜ん、いつも毎年定期的に行かれるのは、ハワイとバルセロナと、あとはジョホールバル、最近だと？

北野会長：

もう

北野会長（妻）：

そうそうそうそう、あとは韓国と・・・

北野会長：

韓国、香港、上海

真田 孔明：

韓国、香港、あ、上海

北野会長（妻）：

上海

真田 孔明：

いいとこばっか・・・

北野会長：

はい、だから今度は、ね、タイムズスクエアやったっけ？ニューヨークの

北野会長（妻）：

ああ、ニューヨークのね

真田 孔明：

あ、ニューヨークも何かやられるんですか？

北野会長：



うんうん

北野会長：

いや、だからハワイで1回降りて、ね、ラスベガスまで行って、それからまたニューヨークやる？

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

いやワシ等は、あんた達は直行ビジネスやる？

真田 孔明：

はい、今回年末年始、ラスベガス？

北野会長（妻）：

ラスベガス

北野会長：

そうそうそうそう

北野会長（妻）：

1週間ね

真田 孔明：

1週間

北野会長：

今日、妻の誕生日もあるもので・・

真田 孔明：

はい

北野会長（妻）：

笑

北野会長：

一応、ヨイショやから、マメにヨイショにプレゼント

北野会長（妻）：



笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

商売の鉄則やから

真田 孔明：

笑

北野会長：

一応は、いや、ねえ、去年はハワイ島行っとった

北野会長（妻）：

そう、去年はハワイ島とか・・・

北野会長：

で、今年は、まあハワイ島は2回も嫌やろうと

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

いや、マウイでもいいんだけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

知り合いの社長が持ってるホテルにでも泊まって、それよりもラスベガス言うたら、あ、そっちの方がいい言うもんで

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

でも中継の基点やから

真田 孔明：



そういや新婚旅行ラスベガス行ったよね

真田 孔明：

はいはい、20何歳くらいの時に、23歳くらいの時

北野会長（妻）：

賑やかだもんね

真田 孔明：

今度5日に来る人が、ラスベガスでカジノディーラーもしてて、ラーメン屋も当てて

北野会長：

ああ～

北野会長（妻）：

ああ～

真田 孔明：

それで今、シアトルでラーメン屋やってるんですよ

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

イチローがね、あの～来るぐらいのラーメン屋

北野会長：

あ、本当

北野会長（妻）：

おいしいんだ

真田 孔明：

最近オープンして、もうイチローに、もう95点、5点マイナスなのは、チャーハンがないからって

北野会長（妻）：

ああ～

北野会長：



ああ～

北野会長（妻）：

95点って言われてるんだ

真田 孔明：

ええ

北野会長（妻）：

ああ、そうなんだ、じゃあおいしいのね、うん

北野会長：

金ってのは怪物やから、ね、どこに君臨するのかわからへん

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

いや、本当に、いやだから、その怪獣をこう、どう操るかが人間の知恵なわけ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

いや孔明さんに、何回か言っとるんやけど、あんたネットで絶対に書かん事がある、知恵の光明

真田 孔明：

光明

北野会長：

言うたやろ？何回も

真田 孔明：

はい、はい

北野会長：

そんなお前ネットには、出てた？書いてあった？

真田 孔明：



一応、シートに書いてありますね、PDFファイルの方で

北野会長：

本当

真田 孔明：

知恵の光明

北野会長：

いやいや、知恵が最大限の人間の、最大限ですよっていう事を、俺は言いたいわけ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

（妻に）お前、ワインくれる？

北野会長（妻）：

飲んで

北野会長：

本当？ありがと、妻だけが優しい事だ

北野会長（妻）：

飲んべえの私だけど、もうだいぶ飲んだから

北野会長：

多少、だから日本の方がいいか、そりゃあんた方から、もしあんさんの都合があるんやったら、俺はどこでもええんやよ？

真田 孔明：

ああ〜、いや逆に言うと、もともと行かれるところにもう、ふらっと行く形の方が、はい、いいです

北野会長：

いや、こう、また脱税でやられたら嫌やから、またこの年になって懲役とか言われても嫌やろ？

真田 孔明：

爆笑



北野会長（妻）：

あ～嫌だ 笑

北野会長：

ねえねえ、今度、●●●●懲役ですからねって言われたら、ね、1,200万で山作って、神様にお
願いして懲役は

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

ちょっと、ねえ

北野会長（妻）：

大変ですねえ

北野会長：

嫁はんに言われたら

真田 孔明：

はい

北野会長：

もう、俺、ね、120億ぐらいやったら嫁はん、まだ出してもらえるかもしれんけど

北野会長（妻）：

それじゃちょっと

北野会長：

ちょっと 笑

北野会長（妻）：

ちょっと

真田 孔明：

う～ん、だから無理は絶対しないで大丈夫です

北野会長：



ああ～

真田 孔明：

そのままのスケジュールに、ちょっと合わせさせていただく形で、無い月は別に、無い月で大丈夫ですよ、はい、毎月どっか行かれるんですか？でもなんか？そんな事もないんですか？

北野会長（妻）：

毎月でもないんだけど

真田 孔明：

はい、ない時はない時でいいですよ

北野会長（妻）：

そうそうそうそう

北野会長：

いやいや

北野会長（妻）：

行こうと思ったら行けるんですけど・・・

北野会長：

いやわしら・・・だから、いつでも本当は行けるんよ

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

そやろ、無職やし

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、仕事は全然してない

真田 孔明：

日本にいらっしゃる時は、何してるんですか？

北野会長（妻）：



何もしてないの 笑

北野会長：
いやゴルフと・・・

真田 孔明：
あ、ゴルフですか

北野会長（妻）：
ゴルフだけ

真田 孔明：
はい

北野会長：
ゴルフと魚釣りと

真田 孔明：
はい

北野会長：
まあ一番やってるのはipadの押す練習

北野会長（妻）：
そればっか

真田 孔明：
株式

北野会長（妻）：
そう

北野会長：
いや、株式

真田 孔明：
あ、居合い抜き 笑

北野会長：
居合いの 笑 奥さんに聞いて、居合い抜きの練習をした、毎日



北野会長（妻）：
それだったら、何なの？

北野会長：
一日に3回4回ボタン押さな、居合い抜き練習、そんだけ繰り返すところないから、そりゃね、
やっぱ孔明さんが聞いても居合い抜きは、やっぱ難しいんや、本当にね、難しいよ、これで中
学校レベルとかやからね、俺から言うと・・・

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
ね、投資なんてのはね、あんなの小学生のレベル、俺から言えば、居合い抜きは中学生

真田 孔明：
中学生 笑

北野会長：
高校生レベル言うたら、もうあんた達はね、家に帰れなくなる

真田 孔明：
居合い抜きはね、勘がちょっと鋭くないとね、危険ですね

北
紙一重の世界やから、まあ、お前もまさか居合い抜きとかやっとりんじゃ

真田 孔明：
居合い抜き 笑

北野会長（妻）：
いつも聞ってるから大丈夫よ

真田 孔明：
笑

北野会長：
笑・・・ここはまあ、あれやね、こういう、ね、奥さん、バカやと思う、しゃべる方が、こう
リラックスするんやから、人間は、あのね、賢いもん同士、身を削りあっても何にも生まれん、



あのね、人間はこうリラックス、海見て空見てダイヤモンドヘッド見とって、ああ、幸せだなと・・・人間ってのはそんなもん、そりゃね、ただ突っ張って生きる必要はない

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

金なんてのはね、情場、情、情報社会と、金融工学の掛け算、さっき言うたやろ？ちょっと何か酔っ払ったから

北野会長（妻）：

笑 酔っ払ったの自分でしょ

北野会長：

さっき言うた、 $3 \times 3 = 9$ や、 $9 \times 9 =$

真田 孔明：

81

北野会長：

81や、おんなじ掛け算なのに、ね、9倍も違う、だから孔明さんに、金融、ね、金融工学×情報工学、かけるから倍数が違うだけなんや

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

だから金融の複利計算も大事や、でもそこに情報工学がなかったら、成り立たんもん、世界

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

だから日本の国で、0.1%の定期預金は、24%になりえる事なんてないんがや、ある方がおかしい

真田 孔明：

うんうん、そうですね、存在しちゃいけないんですよ

北野会長：



そや、存在しちやいけない世界なんや、ま、日本のテレビで言うと、世にも不思議な世界みたいな話やけど、そやろ？じゃあ240倍の世界なんてあるの？そやろ？それとおんなじ世界、だからあんたは運のいい人や

真田 孔明：

はい、いいと思います

北野会長：

それを、目をこうつけた、つけられてっていう事は、やっぱすごい、お父さんが俺のあの、生年月日一緒だと言わなかった？

真田 孔明：

ああ、一緒です

北野会長：

本当？

真田 孔明：

12月6日

北野会長：

本当か嘘かわからないけど

真田 孔明：

え？知ってるよね？12月6日、知ってるでしょ？

孔明妻：

12月6日

真田 孔明：

笑 1年違い、生まれが、不思議なあれですよ？数字、四柱推命鑑定士やってるんですから、本当、数字って面白いですよ、こういうの

北野会長：

ま、僕の方がちょっと内気、内向的やから、ま、そう、はっきりもの言えんな

真田 孔明：

生年月日で、12月6日、あ、でもあれですよ、旅は本当に無理なスケジュールじゃなくて、もう行かれる場所に僕達が、もうピョコっと・・・その内の1日、2日ぐらいもらうっていう、あとの食事代も全部みんなで出すんで



北野会長：

いや、俺ね

真田 孔明：

はい

北野会長：

その、いや、それはやめといて欲しい

真田 孔明：

あ、そうですか？

北野会長：

いや、金余っとる俺やから

真田 孔明：

笑

北野会長：

それだけは、それだけは出す、ね、俺が出したいなと思う

真田 孔明：

ああ～申し訳ないです、でも

北野会長：

いやいや、いやそれは絶対、俺それだけはね、俺ゆずられんと思う

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

金は俺は出す

真田 孔明：

はい

北野会長：

いやもし、いや俺が言うた銘柄で、ね、もし損したがあったら、ホテル代と食事代は、全部俺が持ったるから、あ、そのね、チンケなレースでやっとなるわけじゃねーから



真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、そんなもん、プラチナメンバー

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、いやそのところの、ね・・・奥さんね、ここにもうちのブラックメンバーのおじさんがおるが

真田 孔明：

うん 笑

北野会長：

おじさんが僕に、少年や言うんやから

真田 孔明：

少年 笑

北野会長：

俺が少年、64歳の少年がおったかいと 笑 思うんやけど

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

それくらい、ね、すごい話言うのが、おらんがな

真田 孔明：

へえ〜

北野会長：

俺は少年やと、言うんやから

真田 孔明：

今年、何月くらいにバルセロナって、行かれる可能性があります？



北野会長：

え〜っと

北野会長（妻）：

うちは2月はダメで

真田 孔明：

はい

北野会長：

いや、昨日ね、日程をまだ書いとったんやけど

北野会長（妻）：

バルセロナは、4月か5月くらいの方が・・・

真田 孔明：

う〜ん

北野会長（妻）：

いいんじゃない？

真田 孔明：

2月、寒いんですか？

北野会長（妻）：

ああ、少し寒い 笑 だから、5月、6月

北野会長：

いや日本程は寒くないよ

北野会長（妻）：

ないんだけど、うん

北野会長：

じゃあニューヨーク辺りを6月頃に行った方が、面白いんでないかなという

真田 孔明：

ニューヨーク行かれるんですね？6月？じゃあ僕達もちよこっと



北野会長（妻）：

ちょこっと 笑

真田 孔明：

ちょこっと

北野会長（妻）：

ニューヨークも寒いから、やっぱり夏、6月以降がいいと思いますよ？

真田 孔明：

ニューヨークはね、おもちゃショーでね、よく行かしてもらってるんですね、会社の・・

北野会長（妻）：

ああ～

真田 孔明：

年間に1回ぐらいとか、何年に1回ぐらいとか、おもちゃのショーがあって

北野会長（妻）：

う～ん

北野会長：

俺の野心と野望は

真田 孔明：

はい

北野会長：

これが欲しいんや、これ、わかる？これ、これわかる？

真田 孔明：

レストラン？

北野会長：

ううん、これ全部

北野会長（妻）：

まあ、そんな大きな



真田 孔明：
世界

北野会長：
いやいやいや、ハワイでもこうローヤルハワイアン全部、ねえ、昨日あんた達が食堂、食事したところ、ここも含めて、ここ昔、日本人持っとったんやから

真田 孔明：
へえ～

北野会長：
小佐野賢治言う人が

北野会長（妻）：
ず～っと

真田 孔明：
ああ～そうっすか

北野会長：
全部持っとったんよ

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
つい何十年前までは、日本人が持っとったが

真田 孔明：
はい

北野会長：
でもさ、孔明さ

真田 孔明：
はい

北野会長：
これ全部、持っとたら、売り上げだけでもの凄いよ



真田 孔明：

ああ～

北野会長（妻）：

そりゃすごいよわよね

北野会長：

これ全部持ってたロイヤルハワイアン全部、ね、いやいや、だから俺は言うのは、だから100億の人を・・100億持ってる人をいっぱい集めれば、これらを元通り日本人で持てる

真田 孔明：

うん

北野会長：

これくらいのやっぱ発想でいかんと、面白くないでしょ？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

でも奥さんさ、あの～子供達を休みの時に、ウチのマンションは空いてるから使って

北野会長（妻）：

そうそう、空いてますよ

北野会長：

宿泊料なんかいらねえ、マンションに俺は、車もちゃんと置いてあるし、ね、ただリード線さえあれば、バッテリーのところにぱかっとかければすぐ、ぐるんとなるから

真田 孔明：

う～ん

北野会長（妻）：

バッテリーたまに使わないと

真田 孔明：

はい

北野会長（妻）：

何かダメになる



真田 孔明：

ああ〜、置きっぱなしだと

北野会長（妻）：

うん

北野会長：

だからもう、あの来年から使う時は、電話して、ね、あんた電話してくれりゃさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

空いとれば、ね、この街はまっとうやから。俺の欠点は2つしかねえ、金が余っとる事と、金を使う事を知らないなあ

真田 孔明：

笑

北野会長：

いやいや、それが僕の欠点やから、1番の欠点は金が余っとる事、2番目の欠点は、金を使う事を知らんが

真田 孔明：

銀行が喜ぶ 笑

北野会長：

そうそうそう、だ、経営もだから、5から4を引くシステムさえ知っとれば

真田 孔明：

はい、何でもできると

北野会長：

何でもない、本当よ、簡単や、難しい事は1つもないから、株式にはね、証券、債券、投資しかないんやから、証券と債券、あと投資しかない、簡単や

真田 孔明：

うん



北野会長：

その分類3つしかないから、後はね、孔明ね、考え、 $9 \times 9 = 81$ の世界やけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

あんた達、ねえ、わしらは、そんなに来ないから、ね、いやいや、学校を休みの時に、ね、子供連れてさ、チケットだけ買えば来れる、で部屋も一応

北野会長（妻）：

2ベッド

北野会長：

2ベッドで、ベッドは4つあるから、子供2人、あんた等2人で、車もあるし、いやいや使って下さい、置いとったってただの無駄や

孔明妻：

笑

北野会長：

で、またサイトに最近孔明は・・・っていうあなたサイトにさ、出るのを、車乗って、そう、こう車に乗ってぱっとう字とか

真田 孔明：

笑

北野会長：

へへへへへ、ユーザーが喜ぶやろ？

真田 孔明：

はい 爆笑

北野会長：

そやる？

真田 孔明：

ユーザー

北野会長：



いやそりゃだから、いやうちのマンションが

真田 孔明：

はい

北野会長：

俺のコンドミニウムがまあ空いとる日は、誰でも使えるよみたいなサイト書いときゃさ、ね、
いやプラチナになったら

真田 孔明：

あ、プラチナ！爆笑

北野会長：

いつでも行ける！みたいな

真田 孔明：

1年間で2泊、3泊みたいな 笑

北野会長（妻）：

そうそう、何泊でもね

北野会長：

空いとる時は1ヶ月でも使えるのみたいなもんでさ、それだけでもあのね、俺、あの去年の12
月にも言うたんやけど、実行のない奴にはね、証明はできんが

真田 孔明：

はい

北野会長：

もう、実行犯やから言うんやけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

だから人に金儲けを教える、それから人に部屋を使わせる、その時初めて相手が、「あ、これ
は現実の世界、マトリックスじゃないんだな」っていうのがわかるわけよ

真田 孔明：

ああ～



北野会長：

そやる？だからたとえば、●●●●●とかさ、●●とかさ、ね、大体今日何か

真田 孔明：

ああ！そうシンガポールに

北野会長：

そうそう！ああいうのや、ああいうね、あやふやな事言う人があかんが、ね、それよりも現実を、ぱし〜とこうやって見せるんじゃないきゃ

真田 孔明：

うん

北野会長：

そしたら人は信じやすい

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、たとえば孔明さんの、こう会員になった時に、「私はハワイ行って、1ヶ月もこう、暇な時期に住める」とかさ、嬉しいやろ？そう思わん？

真田 孔明：

早速書かして、プラチナ君の 笑 3泊4日

北野会長：

3泊5日じゃなくて、1ヶ月でも大丈夫よ

真田 孔明：

笑 いえいえ

北野会長：

使っていないやから、いやまずそれをあなた達2人が子供連れて来て

真田 孔明：

試し？



北野会長：
そう！まず使ってみるわ

北野会長（妻）：
そうそう、先にね

北野会長：
車も、使える車あったよって、それをサイトにはっきり載せれば

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
はっきりした物の言い方

真田 孔明：
はい

北野会長：
俺はだからそういうね

真田 孔明：
はい

北野会長：
ああいう、あやふやのはあんま好きじゃない、あやふや、あやふやわかる？

真田 孔明：
はい

北野会長：
ああいうね、もののやっぱ考え方が好かん、俺の場合は、もう殺す言うたら殺しに行くタイプ
やから、実行犯やから・・

真田 孔明：
笑

北野会長：
それっていうのはね、あの、ハワイのおじさんが俺に言うんやから



真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

少年、64歳の僕も少年言うんやから

真田 孔明：

うんうん、少年 笑

北野会長：

俺もムカとくるんやから、俺、凄くね、俺を少年言うんやから、気に食わんが

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、この間も食べとったすし屋で、「いや〜少年は凄い、迫力ある」、俺が迫力？何か少年ってどっか後ろに誰がいるのって？ 笑

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

よく見たら、俺や、いや俺さ、「おあいそ」言うてさ、カード出したら、少年が、はあ〜って見るのよ、カードはいらねえ、うちは全部ツケやからって、「マウイ島にもうちのホテルあるから、ね、君使っていいよ」そんなやから・・凄くない？、え〜っ、おじさん、誰がもう、
「俺、●●●●」みたいな事言うてさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、俺そんなに金を持ってないから、金持っていないからって、キャッシュが100億ぐらいしかねえんだからって、すげえよ

真田 孔明：

笑

北野会長：



ええ！100億しかねえんだから

真田 孔明：
キャッシュが 笑

北野会長：
キャッシュがよ

真田 孔明：
キャッシュで持ってる人はね、少ないですよ、世の中

北野会長：
そのね、その人が言うんやから、「君は面白い話したんで、ここはとりあえず10億だけ買うたんや」と、そしたら「こんなに増えたんやから、少年、また来年も来て、言うていってくれ」

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
俺が少年かいや？やて、結構ムカッて来るよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
俺もだから、アルファカルテットは、これから300円の配当で、200、170円よりも配当が、利回りがいいと、ってな事言うたら、「う～ん！それはいいかもしれんね！」でも下がるかもしれんから言ったら、「そんなもん下がったってしれとるやろ？」、こんな感じやで？この手の、奥さんね、さらっと来る、ここが素敵

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
さらっとこう流す、ね、「損したって、しょせんは損やから」みたいな・・

真田 孔明：
ああ～

北野会長：



とか100億持って10億しか投資しとらんのやから、俺だってお前1万円持っとってお前1,000円ぐらいなら、お前、払えるよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
そういうような、みんな感覚

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
まだ少年やから、奥さん、俺が少年やから、孔明は孫みたいなもん

真田 孔明：
笑 まだ生まれる前かも 爆笑

北野会長：
本当

真田 孔明：
そうっすよね、本当に

北野会長：
そうだね、その迫力たるものがね、肌が違う

真田 孔明：
ああ

北野会長：
肌がもう、こんな感じや、ぱ〜ん（手を叩く）という感じ

真田 孔明：
ああ〜

北野会長：
「あ、君は」みたいな感じやから

真田 孔明：



ああ～

北野会長：

「あれ～」みたいな感じでさ、何か覇気が抜けるってちゅう感じ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

「少年はいい事言うね」、64歳の少年がどこにおるんや？

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

ねえ？ 笑 でも少年やから

真田 孔明：

その方とはどこでお会いしたんですか？

北野会長：

いやいや、その方も

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、あの、東京の紹介で

真田 孔明：

はい

北野会長：

俺の方はものをはっきり言うから

真田 孔明：

はい

北野会長：

相手がほら、わかりやすいよと



真田 孔明：

ああ～

北野会長：

俺は今なんか、今度ラスベガス行くやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

そこにもあのおじさん達おらんやと

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ラスベガスのおじ、あの知り合いがフロリダ

真田 孔明：

はい

北野会長：

行った事ないんやけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

フロリダは、そこにもおるんやと

真田 孔明：

はい、そういう日本人の上の人達が

北野会長：

そうそうそうそう

真田 孔明：

笑 70を超えた方々が



北野会長：
そうそう、で俺に説明してくれ言うの

真田 孔明：
へえ～

北野会長：
まあ説明してもええけど、ただそこの市長、去年ここの市長のパーティーに行っとったんやけど

真田 孔明：
はい

北野会長：
ね、だからさ、そのまだ日本人会みたいなのがあるんだよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
ね、でさ、俺にさ、その、わしらに教えてやってくれみたいなのでさ、だ、市長がさ、何か英語でこう説明しとるんや、こんな30%超える案件なんて世の中ないと・・・みたいなこと言っとるのよ、だからさ、おじさんにしたら、こんないい話、世の中にないよみたいな事言うとりわけよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
で、最後に「ボーイズ・ビー・アンビシャス」みたいなこと言う、「何で俺、少年になって、お前等おじさんの」とか言って

真田 孔明：
笑

北野会長：
でもむかつく、で俺言うたった、「ライフ・イズ・ア・ショート、人生は短いよ、あんた達も早く死ね」みたいな

真田 孔明：



すげ〜！ 爆笑

北野会長：

いやいや、言われた事をお前、反対に評価されるとお前、腹立つから

真田 孔明：

うん 爆笑

北野会長：

お前等、金持っとしても

真田 孔明：

はい

北野会長：

人生は短えんやから

真田 孔明：

はい

北野会長：

ものを言うなよ

真田 孔明：

はい

北野会長：

と、一応言うたんやけど、でもそのこう、ば〜んと言う「ライフ・イズ・ア・ショート」がインパクトになった、相手にとったら・・

真田 孔明：

うんうんうん

北野会長：

だ、お前等少年言うから、俺はお前、「ライフ・イズ・ア・ショート」、お前等人生短いよ？
いや反対の言葉やから

真田 孔明：

はい



北野会長：

まただから、人間ってのはみんなちっちゃいもんだよね

真田 孔明：

はい

北野会長：

お、センキュ、お、ウェイウェイ！みたいな、いやだから孔明さん

真田 孔明：

はい

北野会長：

あのもう、パーティーの

真田 孔明：

はい

北野会長：

パーティー、宴会の

真田 孔明：

はい

北野会長：

陣取りは

北野会長：

もらっとくから、酔っ払いのかっぱらいやから、あ、これ、バンクオブハワイやから

（ウェイターが話しかけて来る）

北野会長：

ああ～オッケイオッケイ 全然見えんのやろ？俺？

真田 孔明：

笑

北野会長：



字は見えんな、プラス3やから、老眼鏡、だから字なんてもう全然見えない、もう奥さん、じゃあ待っとくから、孔明さんも

真田 孔明：

はい

北野会長：

人に会った時はね

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、銭あまっとると

真田 孔明：

はい

北野会長：

相手が信用する・・・

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

あんね、銭ない銭ない言うたら、銭がない銭がない言うやろ？だからね、相手は嫌やん？

真田 孔明：

うん

北野会長：

銭ない人とあんま付き合いたい人はおらん、僕のいいところはいつもあまっとるのは銭だけやと

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

この一言で、相手は頭が楽になる

真田 孔明：



う〜ん

北野会長：

去年も今年も、ね、何千万君にあげるから言うて、「おじさんおじさん、僕は銭あまっとるんやから、そんな細かい銭はいらん」って、細かい、3000万4000万の銭細かいって言うなよ

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

そういう人はいない

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

少年やろ、少年、孔明、俺が少年やぞ、お前は孫や

真田 孔明：

笑 いや生まれる前 笑

北野会長：

いやでも、今日のあれ

真田 孔明：

はい

北野会長：

いや1つ考えといてよ

真田 孔明：

はい

北野会長：

いやいや写真とかさ

真田 孔明：

はい



北野会長：
売り出し物件を

真田 孔明：
はい

北野会長：
今のサイトみたいなので立ち上げて行きゃあさ

真田 孔明：
はい

北野会長：
一発当たりゃ

真田 孔明：
確かに・・・

北野会長：
6億やよ？

個真田 孔明：
う～ん

北野会長：
ね、物件は、1部屋やよ？6億の物件を3分取りゃ1,800万、10個やったら1億8,000万

真田 孔明：
理屈的には何か、ペントハウスドットコムみたいなそういうのに絞った方がいいですね、何かね

北野会長：
そうそう

真田 孔明：
エグゼクティブにね

北野会長：
そうそう、日本のを、あの～そういうを買うよりも、ハワイで買った方が余るよ、みたいなサイトを作れば



真田 孔明：
ああ～

北野会長（妻）：
残るもんね

真田 孔明：
ああ～

北野会長（妻）：
うん、上がるって、おかしいから

真田 孔明：
ああ～、ハワイの州知事さんとか、何かそういう事言ってるんですか？ここの政策みたいな

北野会長：
そうそうそうそう

真田 孔明：
もうずっと上がっていくみたいな

北野会長：
上がっていくっちゃ

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
でもね、4,300、ね、カカアコにできたら

真田 孔明：
はい

北野会長：
恐らく俺は、1回はどんと落ちると思うよ

真田 孔明：
ああ～



北野会長：
あ、その時

真田 孔明：
大きい開発されてるんですね？今？

北野会長：
そうそう、一緒一緒

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
ジョホールバルと一緒に事考える

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
あんな事やれば、ジョホールの下やけど

真田 孔明：
うん

北野会長：
どっかでどかんと落ちるね

真田 孔明：
うん

